

令和3年度「八代市学校・子ども教育応援基金」の活用状況

お寄せいただきました寄附金につきまして、令和3年度においては、子どもたちの学びを支援するための事業として、次の11事業へ、総額 1,172,441 円を活用させていただきました。

GTECを活用した授業改善事業

モデル校4校の中学2年生を対象にGTEC(※)を実施しました。個々の生徒に対し、4技能ごとの詳しい結果を返却し、学習意欲の向上や課題克服につなげることができました。また、詳細な結果分析・報告により、生徒の英語力の正確な把握ができ、課題が明らかになることで、その後の授業改善につなげることができました。※GTECとは英語の4技能(話す・聞く・書く・読む)を測定する検定のことで、

【寄附金充当額 604,200円】



QUテスト拡充事業(高田小学校)

「自分からすすんであいさつをする」ことを意識した「あいさつ運動」や「靴のかかとを靴箱の手前のへりにそろえる」ことを、きまりやマナーを守って生活することにつなげるなどの具体的な活動を行いながら、QUテスト(※)を2回実施し、各学級の学級経営に生かし、人間関係づくりに役立てることができました。また、不登校やいじめの早期発見にも生かし、結果として、学級生活満足度を向上させることができました。

※QUテストとは、楽しい学校生活を送るためのアンケートのことで、このアンケートでクラスの一人一人の満足度を測ることができるとされています。

【寄附金充当額 76,230円】

ICT教育推進モデル校(2年次)

自分の考えを表現するための資料にICTを活用して調べたことを加えたり、ICT機器を使って発表する場を数多く設けてきたことで、児童がICTを効果的に活用することが日常的になってきました。年度末の授業参観では、4・5・6年生はプレゼンテーションソフトを使って学習をまとめたり、プログラミングソフトを使って作曲したり、動画を編集して作品を制作するなど、学習成果を発表しました。また、ICTを効果的に活用した理科と音楽の授業を公開しました。八代市内外から参観者があり、学びを深めることができました。

【寄附金充当額 99,500円】

QUテスト拡充事業(日奈久小学校)

不登校になる可能性のある児童の早期発見及びいじめの未然防止等に役立てることを目的として、1・2・3・5年生を対象としてQUテストを実施しました。結果をもとに、児童への対応や学級全体としての対応を検討することができました。

【寄附金充当額 15,180円】

QUテスト拡充事業(鏡小学校)

QUテストを2回実施し、不登校傾向・不登校児童について学校全体で共通理解を深め、学校全体で児童が安心して過ごせる学校づくりを行いました。その結果、不登校傾向の児童が教室で過ごす時間が長くなり、楽しそうに学校生活を送る姿が見られるようになりました。

【寄附金充当額 171,930円】

歯と口の健康づくり事業

子どもの歯と口の健康づくり及び生活習慣の改善等について、学校、家庭、関係機関で連携を図りながら継続した指導や啓発に取り組みました。「歯のおたより」の配付や「歯の健康標語・イラスト」の募集など、歯の健康について考える機会を設けました。2年間の取組の結果、各学級や家庭において歯と口の健康についての意識が高まり、むし歯の治療率は年々上昇しています。

【寄附金充当額 33,750円】

QUテスト拡充事業（八竜小学校）

令和2年7月豪雨災害以降、児童の心のケアの取組みを進めてきました。児童の心の状態を十分に把握し、積極的な心のケア・不登校対策を行い、児童にとって充実した学校生活につなげるため、QUテストを実施しました。結果を活用することで、児童一人一人の状況に応じた対応ができ、児童の落ち着いた学びの状況につなげることができました。

【寄附金充当額 22,540円】

QUテスト拡充事業（第五中学校）

高田小学校と連携しながら不登校対策を行うため、第1学年の1回目に実施されるQUテストに加え、より詳細な分析ができるハイパーQUテスト（※）を2回目として実施しました。その後高田小学校と情報を共有し、不登校対策を推進しました。協力して行動することや、友だちのために行動することが増え、生徒同士で互いに認め合い、気持ちが響きあう雰囲気が高まりました。生徒たちはとても落ち着いた学校生活を送り、学習に集中して取り組んでいます。小中一貫・連携教育を進めてきた成果が出ています。

※ハイパーQUテストとは、QUテストに加えて、生徒の対人関係を営む技術を測ることができるとされています。

【寄附金充当額 18,400円】

QUテスト拡充事業（第六中学校）

QUテストを2回実施しました。第1回の結果をもとに各学級の実態を把握し、ソーシャルスキルトレーニングなどの学級指導や日常生活のなかで支援を行うことができました。第2回テストでは、支援が必要な生徒が減少し、満足群の生徒が増加しました。

【寄附金充当額 43,890円】

不登校児童生徒の適応指導事業

くま川教室の重要な取組の一つである「オリジナルカレンダー」の制作を通して、集中力や忍耐力を育み、人間関係づくりを学び、学校復帰に向けた心身の基盤づくりを行うことができました。完成したオリジナルカレンダーを保護者や、お世話になった関係団体等に配付し、感謝の気持ちを伝えることは、通級生自身の自己有用感も高めるよい機会となりました。

【寄附金充当額 72,561円】

QUテスト拡充事業（坂本中学校）

全学年を対象にハイパーQUテストを実施し、客観的に学級の生徒の実態や学級全体の状態を把握することができました。結果を受け、毎日を積極的に送る工夫として、日常生活の予定を立てたり、振り返ったりする活動を行いました。また、ペアに分かれ、その日の自分の思いを表現し、失敗したことなどに対してどう対処すべきかをしっかりと考えました。自律した生活を心がけるようになり、他者との友好的なコミュニケーションを更に取りれるようになりました。

【寄附金充当額 14,260円】

